

春です! ボランティアを はじめませんか



自分にできる事を!

家に溜まったゴミを力を合わせてお片付け



自分の地域で!

高齢者が楽しく集まれる場のお手伝い



技術を活かして!

地域のイベントで手話をわかりやすく伝える

ボランティアに関する
講座や講習会を開催します!
詳しくは、**3ページ**、**8ページ**を
ご覧ください。



令和6年度 尾道市社会福祉協議会の事業計画と予算の概要

我が国は、引き続き少子・高齢化による人口減少、労働力人口の減少という大きな課題を抱えています。また、新型コロナウイルス感染症による影響は小さくなっているものの、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエル・パレスチナ問題などについては解決の糸口すら見えていません。加えて、本年の元日には能登半島地震が発生し、これらのことが市民生活や経済活動に大きな影響を及ぼしています。

コロナ禍により人と人との交流や地域活動が制限され人間関係や地域コミュニティの在り方に変化が見られ、国際情勢の変化はエネルギー問題や物価高などを招き、大規模災害発生により過疎化やインフラの老朽化などの問題が顕著になり将来に対する不安感が増しています。

社会環境はどんどん変化し、福祉ニーズや生活課題は複合化・深刻化しています。生活困窮、孤独・孤立子育て、認知症、ひきこもり等の様々な課題を抱えた住民が各種制度の狭間で支援を受けられない、どこに相談したら良いかわからないといった状況に陥らないよう伴走・支援していくことが社会福祉協議会の役割であると認識しています。

令和6年度から、こうした複合化・深刻化した福祉課題に対応するために地域、行政、関係機関等と連携し「重層的支援体制整備事業」に取り組みます。介護、障害、子育て、生活困窮など既存制度の一部を包括すること、属性を問わない分野横断的な相談支援を実施し地域共生社会の実現を目指してまいります。一方、生活支援体制整備事業、小地域ネットワーク推進事業、生活困窮者自立支援事業、ボランティア養成事業、ふれあいサロン事業、認知症にやさ

しいまちづくり事業、子育て支援事業、ひきこもり支援ステーション事業などは重点事業として継続いたします。

また、日本財団からの助成事業として開始した子どもサポート事業は、尾道拠点と因島拠点の2カ所において引き続き運営いたします。令和5年度より事業展開しております「チームオレ」の周知・発展に努め、フードバンク事業・フードドライブ事業を通して子ども居場所づくり活動の支援を行います。「ひきこもり支援ステーション事業」では、ひきこもりサポートターや傾聴支援員の養成を継続してまいります。

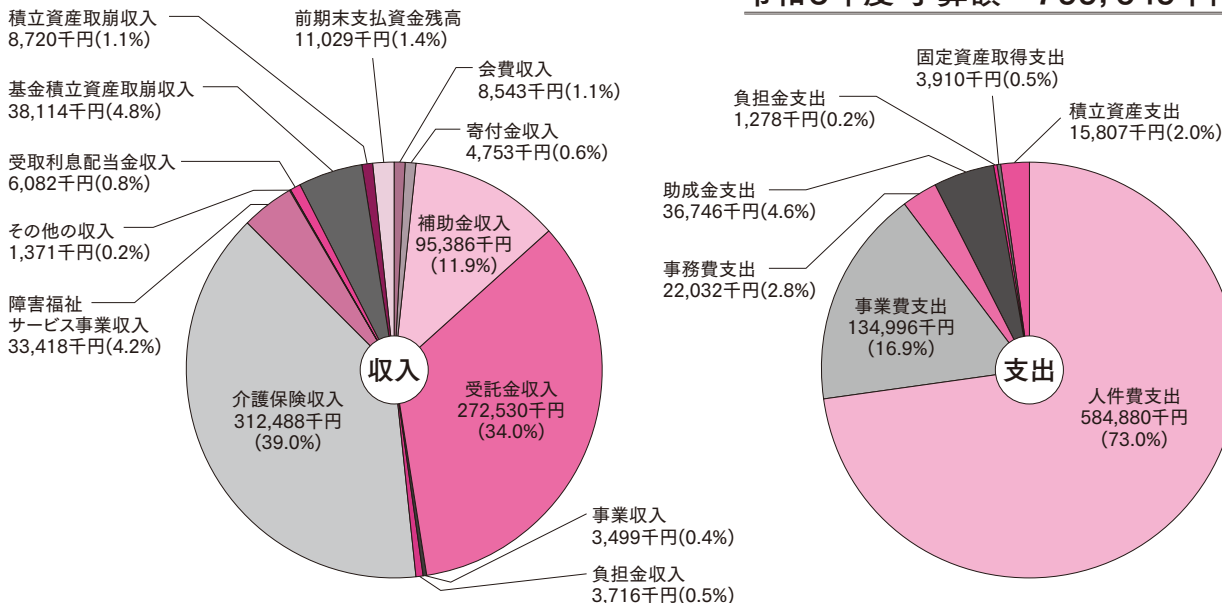
新型コロナウイルス感染症を乗り越え、人口減少や超高齢化社会、大規模災害への備えの為に地域共生社会実現・災害福祉支援活動の充実・福祉人材の確保育成に向けて、引き続き行政、各地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、社会福祉施設、NPO・ボランティアなどの多様な組織・関係者と重層的な連携を行い、地域福祉活動に対する住民の理解を深め、住民参加と協力体制の充実を図ります。

介護サービス事業においては、令和6年度は3年に一度の介護報酬改定が行われる年となり、本会の実施している居宅介護支援、訪問入浴介護、通所介護では基本報酬は微増となりました。しかし、在宅サービスの核となる訪問介護では、生活援助・身体介護ともに基本報酬が概ね2%強の引き下げとなり、介護職員の人材不足に加え、光熱水費等の物価が高騰する中にあるため、厳しい3年間の事業運営となっております。

そのため、新設・重点化された「情報連携」「入退院支援」「認知症対応」「介護職員処遇改善」関連の加算を取得すること、経営安定化を図り、事業の持続性を確保していきます。

令和6年度 予算額 799,649千円

令和6年度 一般会計



はじめてのボランティア応援講座

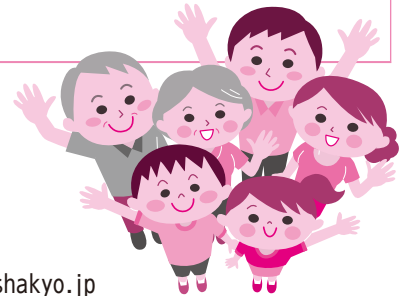
～新たな一歩を踏み出そう!～

「自分にできることって何があるだろう…」 「どんな活動があるの？」 などボランティアに興味がある方、新たな一歩を踏み出してみませんか？

開催日	内容
【第1回】 5月24日(金) 13:30～15:00	「みなさん 一緒に ボランティア!」 ～ボランティアって何?魅力とは?基礎を学ぼう～ (講師 福山平成大学 福祉健康学部 教授 中嶋 裕子さん)
【第2回】 6月14日(金) 13:30～15:00	活動者から学ぶボランティア ～活動内容や実際に活動している様子を知ろう～ (活動紹介:ふれあいサロン・認知症カフェ・ふれあいサービス・おそうじボランティアなど)
【第3回】 6月28日(金) 13:30～15:00	交流会 ～振り返りとこれからを話し合おう～

場 所 総合福祉センター 2階 会議室
対象者 尾道市在住でボランティア活動に興味のある方
 ※原則、3回とも参加できる方
定 員 30名
締 切 5月17日(金)
申 込 電話・メール・申込フォームにて受付
申込・問い合わせ先 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385

申込フォーム



Ex-ml: chiiki@onomichi-shakyo.jp

保育ボランティア養成講座 御調地区

保育ボランティアは子育て支援行事や講演会、離乳食講習会などで小さな子どもさんをお預かりして、子育て中の方の社会参加をサポートしています。子どもの好きな方、子育てに関心のある方、子育て経験がある方、保育ボランティアとして活躍してみませんか?子育て中の保護者に「ほっと」できる時間と笑顔を届ける活動です。

日時 ①6月6日(木) ②7月11日(木) ③9月19日(木)
10:00～11:30

(③は実習のため9:30～12:00)

内容 子どもへの成長段階に応じた関わり方の講座
及び保育ボランティア実習

講師 ①日本赤十字社幼児安全法指導員
②吉廣 朱美さん(助産師)
③子育てほっとサポート(保育ボランティア)

場所 みつぎいこい会館(御調町大田71-1)

申込・問い合わせ先
社協御調支所 ☎0848(76)1231
FAX 0848(76)2457



地域の中であなたの力を活かしてみませんか

住民参加型ふれあいサービス サービス会員募集中!!

ふれあいサービスは、暮らしの中で「ちょっとした困りごとのある人(利用会員)」と「ちょっとしたことをお手伝いできる人(サービス会員)」同士が会員となって助け合う活動です。活動を通じてお互いさまの気持ちで支え合う地域づくりを目指しています。

「ひとりでは掃除が難しいので手伝ってほしい」「車の運転が不安になったので買い物を頼みたい」などの、ちょっとした困りごとのお手伝いをしていただけるサービス会員を募集しています。

お仕事を退職された方、子育ての合間や子育てを終えられた方など、どなたでも大歓迎です!隙間時間を利用して、あなたも地域で活動してみませんか?

活動内容: 掃除、洗濯、買い物、病院受診の付き添い、育児など、日常生活での困りごと

※ふれあいサービスは、1時間700円の有償サービスです。

問い合わせ: 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385

御調支所 ☎0848(76)1231

向島支所 ☎0848(45)2113

因島支所 ☎0845(22)6562

瀬戸田支所 ☎0845(27)3846



よりあい広場

※尾道市在住の方ならどなたでも参加できます。

「まんまるリボンのお弁当袋を作ろう！」

ミシンを使って自分だけの可愛いお弁当入れを作ってみませんか？

日時 5月19日(日) ①13:30～ ②14:30～
場所 総合福祉センター2階 会議室
定員 各6名(定員になり次第締め切ります)
※小学4年生以上なら子どもだけでも参加できます。

参加費 500円(材料代)
申込方法 4月14日(日) 9:30～
電話・社協窓口にて受付



老人福祉センター

※尾道市在住60歳以上の方が対象です。

初教室!「パンとスープの日」第1弾

身体に優しいスープと焼き立てパンで交流しましょう♪

日時 5月10日(金)・6月14日(金)・7月12日(金)
10:00～12:30(3回コースになります)

場所 総合福祉センター3階 調理実習室
定員 20名(定員になり次第締め切ります)
持ち物 エプロン・三角巾・ふきん・台ふき
参加費 1回400円(材料代)
申込方法 4月13日(土) 9:30～
電話・社協窓口にて受付



障害者福祉センター

※尾道市在住の障害者手帳をお持ちの方が対象です。

つどい「スワッグ(壁掛け)作り」

自然素材の花束を作ってお部屋に飾りましょう。

日時 4月24日(水) 10:00～11:30
場所 総合福祉センター4階 会議室
講師 柴原 克恵さん
参加費 500円
定員 10名(定員になり次第締め切ります)
持ち物 はさみ
申込方法 電話・社協窓口にて受付



母子・父子福祉センター

※ひとり親家庭、子育て中の親子が対象です。

就労支援講座 受講生募集

医療事務講座

どなたでも受講できます(尾道市民・ひとり親家庭優先)

日時 5月10日～9月27日 9:30～12:00
毎週金曜日 全20回

場所 総合福祉センター
講師 (株)ニチイ学館
受講料 50,000円程度(テキスト代込)
※ひとり親家庭の方には助成あり

定員 10名(ひとり親家庭優先)
申込方法 電話・社協窓口にて受付
申込期限 4月19日(金)



児童センター

※児童センターは、0歳から18歳までの子どもたちを対象とした施設です。(就学前の子どもは、保護者同伴)

※利用するには登録が必要です。

■児童センターの利用について

子どものための健全な施設で、“あそび”を通して子どもの想像力・自主性・社会性を育てるために様々な活動や行事を行っています。

▼開館時間 10:00～11:45/13:00～14:45/15:00～16:45
(12:00～13:00の間は閉館)

▼休館日 月曜日・祝日・年末年始

■児童センターのあそび

卓球・一輪車・竹馬・けん玉・お手玉・ボードゲーム・KAPLAブロック・おはじきカラム・滑り台・知育玩具など

☆子どもいけばな教室 受講生募集中!

2024年度も池坊山陽支部の進来せい子先生の生け花教室の体験お稽古が始まります。伝統文化「華道」の世界を体験し、おうちの中に季節ごとのいろいろなお花を飾って、日本の四季を楽しみましょう。

日時 初回5月18日(土) 9:30～10:30
【5月～12月の月1回 土曜日 全8回】

場所 総合福祉センター2階 会議室
講師 池坊山陽支部 進来 せい子さん
参加費 8回分 6,000円(花材代、諸経費込み)
※途中入会の場合は 1回800円×回数

対象者 尾道市内の小学生、中学生
定員 50名
申込・問い合わせ 直接来館、電話にて受付中



ひとり親家庭の交流会

～かわいいスイーツデコを紙粘土で作ろう♪～

日時 5月12日(日) 10:00～12:00
場所 総合福祉センター3階 集會会議室
対象 ひとり親家庭の親子
参加費 一人250円(材料代)

定員 10組
※小学生以上なら子どもだけでも参加
できます。大人だけの参加もできます。
申込期限 5月1日(水)



～みんなでわくわくパン作り～

日時 6月9日(日) 10:00～12:30
場所 総合福祉センター3階 調理実習室
講師 西浦 敬子さん
対象 ひとり親家庭の親子
参加費 一人350円(材料代)
定員 10組
対象 エプロン・三角巾・ふきん・
台ふき・お茶・マスク

申込・問い合わせ 5月31日(金)



“小地域ネットワーク活動実践発表会”を開催しました!

3月5日(火)、尾道市内の地域で取り組む住民同士の支え合い活動を多くの方に知っていただくため、実践発表会を開催しました。旧尾道、御調、因島、瀬戸田の4会場をオンラインでつなぎ、地区社会福祉協議会や民生委員、町内会、地域活動者の方々、111名の参加がありました。

発表者の日比崎地区栗原本通り第一町内会からは、地域のつながりを広めようと取り組まれた『75歳以上の一人暮らし世帯などを対象としたご近所の見守り活動』の発表をいただきました。

また、久保地区旭ヶ丘町内会からは、高齢者のゴミ出しが難しくなっているという地域の声をきっかけに始まった『住民同士のゴミ出しサポート活動』を紹介していただきました。

参加者からは、「自分たちの地域でも取り組みが必要だと感じた」、「他の地域の取り組みが知れてよかった」などの感想があり、自分の地域での活動を考えていただく発表会となりました!



日比崎地区栗原本通り第一町内会

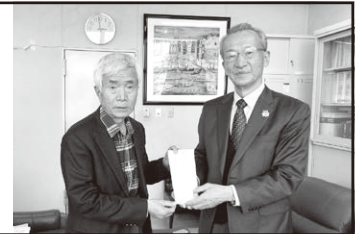


久保地区旭ヶ丘町内会

小地域ネットワーク活動とは…地域の中で誰もが安心して暮らせるよう、住民同士が気にかけてあい、支えあうしくみを作っていく活動です。

木ノ庄西地区 石畦ふれあいサロンがチャリティーバザー実施

2月のふれあいサロンで能登半島災害チャリティー作品展を実施しました。町内会の協力を仰ぎ、野菜や日用品、衣類等の手作り作品を展示、販売しました。46名の方が来場され、売上金は55,076円でした。全額被災された地域への寄付として赤い羽根共同募金を通じて送金させていただきます。



在宅介護者の集い

不安や悩み、心配ごとはありませんか。ちょっとした疑問でも大丈夫、同じ立場の者同士です。お気軽にご参加ください。男性介護者の参加も増えています。

参加希望の方は下記まで申し込みをお願いします。

日時 4月23日(火) 13:30~15:00
 場所 総合福祉センター2階 会議室
 内容 介護者同士の交流
 申込期限 4月22日(月)
 協力 尾道市認知症のひと家族の会
 申込先 社協地域福祉課
 ☎0848(22)8385



オレンジカフェ(認知症カフェ)の紹介

【きららカフェ】

日時：毎月第3木曜日 13:30~15:00
 場所：きららラポール尾道(十四日町59-8)
 参加費：100円(どなたでもお気軽に参加できます)
 主催団体：きららラポール尾道
 問い合わせ：☎0848(24)2641 きららラポール尾道

新型コロナウイルス感染拡大に伴いお休みしていた「きららカフェ」ですが、令和6年1月に再開することとなりました。

～スタッフ一同より～

カフェを通じて、地域の方との交流や認知症や介護について学び、介護保険や生活の困りごと等の相談受付も行っています。お申し込みの必要はありませんので、お誘いあわせのうえ、是非お越しください。

※13:00に亀川郵便局と二葉衛生社駐車場前に車での送迎も行っています。他の場所への送迎希望の方は、お気軽にお電話ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



認知症サポーター養成講座

尾道市社会福祉協議会では、認知症の基礎知識を学び、正しく理解するため認知症サポーター養成講座を地域や職域、団体、学校などで実施しています。

今回は、総合福祉センターにて講座を実施します。認知症の基礎知識を、テキストに添って分かりやすく学びます。

日時 4月26日(金) 13:30~15:00
 場所 総合福祉センター4階 集団指導室
 講師 尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会
 参加費 無料
 申込期限 4月25日(木)
 申込先 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385



サポートセンターは令和6年4月から「くらし支援課」に名称が変わります。

くらしサポート通信 vol.22

子ども食堂



無料または低額で、地域の子どもたちを中心に多世代が集い楽しく、あたたかな食事や居場所を提供しています。

学習支援



子どもたちが安全・安心な環境の中で、宿題などを学ぶ場を無償で提供しています。

食材・物品



定期的にフードドライブを実施し、集まった食材を尾道市内の子ども食堂運営者をはじめ、子育てを支援している機関や団体等にお渡ししています。また、食材や学用品の提供も随時受け付けています。

尾道市子どもの居場所づくりネットワーク



寄付金

子ども食堂では、食材、食器、調理器具、学用品の購入のための費用が必要です。皆様からのご厚志をお待ちしています。事務局へご連絡ください。

この会は、すべての子どもが夢と希望を持って成長することができ、また、地域の中で子育て世代が孤立することなく安心して生活できるように、子ども食堂や学習支援等の子どもの居場所づくり事業に取り組んでいます。

令和6年度も子ども食堂や学習支援を実施する団体の入会を受け付けています！

ボランティア

子ども食堂などのボランティア（調理、宿題のサポート、子どもたちと一緒に遊ぶ等）を随時募集しています。



※詳細は、下記事務局へお問い合わせください。

☎0848(22)2114 FAX 0848(22)9111 Eメール:kodomo-ibasyo@onomichi-shakyo.jp
HP:http://kodomonobasyo.sakura.ne.jp/index.html



ホームページはこちら

令和5年度くらしサポートセンター尾道&子どもの居場所づくり事業シンポジウム「居場所でつながる地域づくりシンポジウム」を開催しました。

1月30日(火)に開催したシンポジウムでは、県立広島大学田中聡子教授によるご講演、市内で取り組まれている居場所づくりの活動紹介、子どもの居場所づくりネットワーク会員合同研修を実施し48名の方が参加されました。「居場所」と「地域」をキーワードに、参加された皆さんと一緒に安心して暮らせる地域づくりについて考える機会になりました。

参加者の声

「安心した暮らしのために地域交流を増やすことが大切だと感じた。」
「本当に支援を必要としている人は相談に来ないという言葉が心に残った。」
「つながりの大切さを改めて感じ、すでに活動に取り組んでいる方とのネットワークが広がった。」

くらし支援課 ☎0848(21)0322
子どもの居場所づくりネットワーク ☎0848(22)2114



子どもの居場所づくりネットワーク合同研修の様子

福祉総合相談

場所：総合福祉センター [予約受付：☎0848(21)0322 平日9～17時まで]

暮らしの中の心配ごとや悩みごとを、専門相談員がお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

相談担当	相談日時		相談内容
法律(弁護士)	要 予 約	4/17, 5/15, 6/19 毎月1日から予約受付	13:00～16:10(約30分)
法律(司法書士)		4/11, 5/9, 6/13	13:00～16:10(約30分)
こころの悩みごと (傾聴ボランティア コスモス)		毎週月曜日	10:00～16:00
			財産・相続・金銭貸借・離婚等の法律に関すること 登記・相続等の手続きに関すること 悩みごと、心配ごとなど、じっくりとお伺いします。 電話でも相談できます。☎090(1684)2783

【くらしサポートセンター尾道】様々な理由で生活にお困りの方のご相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。
受付日時<総合福祉センター>月～金(祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く)9時～16時
ご相談、問い合わせ ☎0848(21)0322 FAX 0848(22)9111 Eメール:kurashi@onomichi-shakyo.jp

ご寄付ありがとうございました (令和6年1月11日～令和6年3月10日受付分)

寄付金の掲載につきましては、寄付者のご了承をいただき、掲載させていただいております。(敬称略、単位円)

<p>【本所受付分】 (1月分)</p> <p>戸成 滋宏 (木ノ庄町 亡父 登一) 金一封 斎藤 嘉昭 (向東町 亡姉 康子) 金一封 竹内 憲吾 (広島市 亡母 ツユ子) 金一封 田頭 弘子 (浦崎町 亡夫 強三) 金一封 濱田 明 (浦崎町 亡母 タマエ) 金一封 井出 勝 (西藤町 亡母 エミコ) 金一封 仁井 岳 (高須町 亡父 久雄) 金一封 匿名 (2件) 金一封</p> <p>(2月分)</p> <p>小畑 元士 (浦崎町 亡母 マコト) 金一封 栗本 将彦 (向東町 亡父 喜代光) 金一封 島田 清崇 (西藤町 亡母 敏江) 金一封 上野 利夫 (美ノ郷町 亡母 正子) 金一封 今川 浩志 (浦崎町 亡母 ツユ子) 金一封 箱田カヅコ (高須町 亡夫 敬明) 金一封 時山須磨子 (美ノ郷町 亡兄 榎永泰希) 金一封 檀上 鎮孝 (浦崎町 亡父 正二) 金一封 中段 克栄 (向東町 亡夫 康則) 金一封 廣谷 毅 (高須町 亡妻 八重子) 金一封 土居 隆文 (吉和町 亡父 勝之) 金一封 渡邊 文至 (松山市 亡母 行子) 金一封 助永 隆紀 (美ノ郷町 亡母 京子) 20,000 匿名 (3件) 金一封</p> <p>(3月分)</p> <p>山根 利夫 (浦崎町 亡父 昭次) 金一封 川崎利恵子 (向東町 亡弟 本村松一) 金一封 豊田 伸子 (浦崎町 亡夫 茂) 金一封 胡本 郁子 (向島町 亡夫 哲男) 金一封</p>	<p>【御調支所受付分】 (1月分)</p> <p>長尾 昌和 (御調町貝ヶ原 亡母 アサコ) 金一封 原本ひとみ (御調町丸門田 亡母 登喜子) 金一封 亀川 正晴 (御調町丸門田 亡母 早苗) 金一封 正武迫雅英 (御調町大山田 亡父 博志) 金一封</p> <p>(2月分)</p> <p>高寄江津子 (御調町九河南 亡夫 秀希) 金一封 匿名 (1件) 金一封</p> <p>(3月分)</p> <p>土井 忠雄 (府中市 亡妻 暁美) 金一封 匿名 (1件) 金一封</p> <p>【向島支所受付分】 (1月分)</p> <p>藤田 康二 (向島町 亡母 孝子) 金一封 倉谷 晴美 (向島町立花 亡母 渡部喜恵子) 金一封 福島 満 (向島町立花 亡妻 富子) 金一封 岡田 美香 (向島町 亡夫 悦嗣) 金一封 村上 啓士 (向島町 亡母 君江) 金一封</p> <p>(2月分)</p> <p>半田 浩明 (向島町 亡父 徳明) 金一封 田邊 禎昭 (向島町 亡妻 サワ子) 金一封 安保 文雄 (向島町 亡母 恵美子) 金一封 渡里真一郎 (向島町 亡父 豪太郎) 金一封 高田 計彦 (向島町 亡妻 市子) 金一封 半田 從賢 (向島町 亡妻 豊美) 金一封 半田 美輪 (向島町 亡母 三阪乙美) 金一封 安保 佳彦 (向島町 亡母 光恵) 金一封 岡野 真理 (栗原町 亡母 佐竹茅子) 金一封 村上 多弘 (向島町 亡母 廣美) 金一封</p> <p>(3月分)</p> <p>住田 雅昭 (向島町 亡父 精一郎) 金一封</p> <p>【因島支所受付分】 (1月分)</p> <p>酒井 啓子 (因島大浜町 亡夫 博文) 金一封 河野 勝正 (因島大浜町 亡父 正史) 金一封 檜原 英徳 (因島大浜町 亡父 安芳) 金一封</p>	<p>(2月分)</p> <p>柏原 隆志 (因島中庄町 亡父 平次) 金一封 寺西 俊雄 (因島中庄町 亡父 淳治) 金一封 柏原ミサエ (因島中庄町 亡夫 千代一) 金一封 村上 信行 (因島中庄町 亡母 信子) 金一封</p> <p>(3月分)</p> <p>杉本藤美子 (因島大浜町 亡夫 勉) 金一封</p> <p>【瀬戸田支所受付分】 (1月分)</p> <p>高田 茂穂 (瀬戸田町瀬戸田 亡母 和子) 金一封 匿名 (1件) 金一封</p> <p>一般寄付</p> <p>桑田 正勝 (向東町) 金一封 百島簡易郵便局 (百島町) 金一封 砂田 勝彦 (向東町) 金一封 学校法人尾道学園 尾道中学校・高等学校 (向島町) 3,000 匿名 (2件) 金一封</p> <p>市社協指定寄付金(計) 523,000 地区社協指定寄付金(計) 838,000</p> <p>物品寄付 (株)セブルミエール 代表取締役 山田美妙 (高須町) 書籍20冊</p>
--	---	--

**会費ご協力
 ありがとうございます**
 市社協の運営に対しまして、ご理解とご協力を
 いただきました団体会員の方々です。
 (令和6年1月11日～令和6年3月10日受付分)
 (敬称略、順不同)

瀬戸田町身体障害者福祉協会
 しまおおい健康生活ネットワーク
 保育サポーターはっとレモン瀬戸田
 こころのよどころレモンピア

令和6年度 第1回フードドライブを実施します

ご家庭で「食べきれないな 使い切れないな」といった食品があれば、ご寄付をお願いします。

受付日時：6月10日(月)～6月14日(金) 9:00～16:00
 受付場所：尾道市総合福祉センター1階
 暮らし支援課(尾道市門田町22-5)
 問い合わせ：☎0848(22)2114
 取り扱う食品：お米・乾麺・インスタント食品・
 レトルト食品・食用油・
 調味料・缶詰・菓子類等

※注意事項※
 ○賞味期限が記載されていて、期限が2か月以上あるもの
 ○未開封で、包装が破れていないもの
 ○常温で保存できるもの
 ○食品の説明が日本語表記されているもの

65歳以上のなんでも相談会
 高齢者の方の

高齢者やそのご家族の方などが抱えておられる、介護や生活の困りごと、物忘れなどの悩みや不安、疑問など、なんでもご相談いただける相談会です。

日時：4月24日(水) 10:00～11:30
 5月22日(水) 10:00～11:30
 場所：イオンスタイル尾道 東入口

＜問い合わせ先＞
 尾道市地域包括支援センター ☎0848(56)1212
 尾道市西部地域包括支援センター ☎0848(21)1262

※会場にお越しの際は、マスク着用のご協力をお願いします。また、発熱や咳などの風邪症状、体調がすぐれない場合は来場をご遠慮ください。



ボランティア講習会受講生募集

～講習会修了後はボランティアとして活躍しよう～



手話奉仕員養成講座(入門・基礎)

～手話を学びボランティアをはじめませんか～

日時 5月16日～2月27日 19:00～21:00
毎週木曜日(全36回)

場所 総合福祉センター

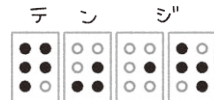
◎テキスト代 3,300円が必要です

点字1日体験講座

点字ってどんなもの?と思われる方や、点訳ボランティアに興味のある方、ぜひ一度体験してみませんか。たくさんの参加をお待ちしています。

日時 5月7日(火)
10:00～12:00

場所 総合福祉センター



手話講習会(入門)

■尾道

日時 5月17日～9月13日 10:00～12:00
毎週金曜日(全17回)

場所 総合福祉センター

■御調

日時 5月18日～7月20日 13:30～15:30
毎週土曜日(全10回)

場所 みつぎいこい会館

■向島

日時 5月13日～9月9日 19:00～21:00
毎週月曜日(全17回)

場所 向島愛あいセンター

■因島

日時 5月21日～7月23日 19:00～21:00
毎週火曜日(全10回)

場所 因島総合福祉保健センター

◎テキスト代 3,300円が必要です

点字講習会

～目の不自由な方に点字で情報を届けます～

※講習ではパソコンも使用します。

■尾道

日時 5月14日～7月16日 10:00～12:00
毎週火曜日(全10回)

場所 総合福祉センター

■向島

日時 6月14日～10月25日 19:00～21:00
第2・4金曜日(全10回)

※時間・曜日は要相談

場所 向島愛あいセンター

■因島

日時 5月8日～10月23日 18:30～20:00
第2・4水曜日(全10回) ※8月休み

場所 因島市民会館

◎テキスト代 1,540円が必要です

朗読録音講習会

～目の不自由な方に、あなたの声で多くの情報を届けませんか～

■御調

日時 6月6日～8月1日 13:30～15:30
第1・3木曜日(全5回)

場所 みつぎいこい会館

■向島

日時 6月14日～10月25日 10:00～11:30
第2・4金曜日(全10回)

場所 向島愛あいセンター

◎テキスト代 300円が必要です

※尾道、因島地域では9月以降に講習会を開催する予定です



ボランティア講習会の申し込みは、
☎0848(22)8385 または 申込フォーム から→

